

社会科 授業づくり講座

in 香美市立鏡野中学校

授業をアップデート!
生きて働く学びを創る!

東部管内の
講座情報



令和4年8月発行
東部教育事務所



★課題の追究・解決を通して資質・能力を育成する単元づくり ～指導と評価の一体化～
★授業力の向上 ～授業改善のPDCA～

～鏡野中学校社会科部会からの提案～

歴史的事象の背景に迫る学習活動を充実させることで意味理解を深める。

〈現状〉

●歴史的事象同士のつながりや背景に着目して理解を深めることに課題が見られる。

〈本単元での重点取組〉

- 「目指す生徒の姿」を具体化し、ゴールイメージを明確にすることで、歴史的事象の背景に迫っていく際の見方・考え方を意識した指導を行う。
- 歴史的事象の背景に迫っていけるような「単元を貫く問い」を設定する。
- 意見を根拠付ける際に、活用する資料を精選させるなど、一人一台端末を効果的に活用する。



5月17日(火) 教材研究会

～鏡野中学校社会科部会より～

第1学年「律令国家の形成」における目指す生徒の姿

聖徳太子の政治や律令国家に至るまでの過程、摂関政治などを基に、古代日本が中国の影響を大きく受けて形成されていったことに気付き、中国の国づくりを真似した理由や律令の必要性などについて支配者や被支配者、当時の状況や社会的背景に触れながら(多面的・多角的に)考察することができる姿。

このような目指す生徒の姿を基に、単元を貫く問いを、「**天皇中心の国家を目指したにも関わらず、なぜ貴族が力をもつ世の中になったのだろうか**」と設定しました。単元を通して、律令制定のねらいや律令制の下での人々の暮らし、さらに土地制度の変化に着目させていくことで、奈良時代の特徴や貴族社会への転換について意味理解を深めることができるのではないかと考えました。

～協議で出された意見～

○協議の視点
目指す子供の姿の実現に向かう単元を貫く問いや各時間の問いになっているか。



東アジアとの関わりを捉えさせることや、各時間の生徒の思考のつながりが不十分なように感じます。

生徒がもっと「知りたい!」と思うような単元を貫く問いに工夫することができないでしょうか。

授業者より

目指す生徒の姿を基に、問いの構成を見直すとともに、各時間に生まれる新たな疑問を予想し、単元全体のつながりを明確にしたいと思います。



6月29日(水) 授業研究会

～鏡野中学校社会科部会より～

東アジアとの関わりを捉えさせるとともに、自己決定や議論を促すよう、単元を貫く問いを、「**大宝律令の制定によって国内は安定したと言えるのだろうか**」に変更しました。本時では、土地制度の変遷に着目させ、社会の変化について理解させたいです。

～本時の様子～

- ①一人一台端末を用いて資料を精選し、意見を構築する
- ②他者と意見を共有し、再構築する
- ③全体共有



農村の逃亡者が増加したことに着目し、農民の不満を取り除きたいというねらいがあったのではないかと考えました。

～協議で出された意見～

○協議の視点
見方・考え方を働かせながら、目指す生徒の姿を実現することができていたか。



生徒が前時に学んだ農民の視点に引っ張られていましたね。立場を明確にし、それぞれの資料がもつメッセージについて子供たちが深く思考できるようにしたかったですね。

～井上准教授より～

当時の社会の様子や仕組みは意図的な指導なくして捉えさせることはできません。キーワードの一つは「変化」であり、仮説では説明できない事実との出会いが問いの創出につながります。そのように考えると、教材研究会時点での単元を貫く問いが時代の特色を掴ませることに繋がりますね。



授業者より

着目する視点を明確にすることやICTの効果的な活用など、まだまだ課題が見えてきましたので、指導改善につなげていきます。



愛媛大学教育学部 井上 昌善 准教授 より

「国家が安定したかどうか」を判断させるには、時代の特色を理解させることが必要である。

point! 律令国家形成のプロセスについて理解を深めるための単元構成にすること。社会の様子や変化に着目して思考を促す指導を充実させること。

～井上准教授の単元案～ ★着目する視点を意識した意図的な指導の充実

〈単元を貫く問い〉天皇中心の国づくりを目指したにもかかわらず一部の貴族が社会の中心になったのはなぜか? **社会の変化に着目して**考えてみよう。

- ①7世紀以降ではどのような国づくりが進められたのだろうか? **東アジアの国々の様子や関係に着目して**考えよう。
- ②奈良時代の人々はどのような生活をしていたのだろうか? **当時の貴族や農民の生活の違いに着目して**考えてみよう。
- ③8世紀の土地制度の変更によって社会はどのように変化していったのだろうか? **土地制度の制定の結果や社会への影響に着目して**考えてみよう。
- ④平安時代に藤原氏のような一部の貴族が政治を動かす権力を持ったのはなぜなのだろうか? **奈良時代と平安時代の貴族社会の変化に着目して**考えてみよう。

〈単元構成〉



着目する視点を意識した意図的な指導(フィードバック)

～ある学校で見られた授業中のやりとり～
T:なぜ、幕府はキリスト教の禁止を行ったのでしょうか?
S:中世のような一揆を防ぐためだと思います。
T:いい意見だね。

井上昌善 准教授

～井上准教授の工夫例～

「今の発表のよいところが分かりますか。」
「これまで学習した中世の一揆と関連付けて考えて発表できているよね。このように学習したことと関連付けて、問いについて考えることが大切なんだよ。」



★人のつながり、学びの高まりの構築 ～他者との交流から学びの質を高める講座～

～参加者より～

- ・歴史的事象の背景等について資料から考えさせていく際に、**着目する視点を示して指導**していくことが大切であると感じました。
- ・当時の社会の特徴を捉えさせるには、**単元終了時の目指す生徒の姿を明確にし、意図的に指導**しなければ捉えることはできないと実感しました。



～授業者の振り返り～

資質・能力ベースの単元づくりを意識し、習得した知識や資料を活用しながら律令国家形成の背景や影響を考えると**視点に立つことができた**。付けた力を基にした**目指す姿を明確にしたこと**で、思考させる際の視点や考え方を示して指導できるようになってきました。その結果、子供たちが**見方・考え方を働かせながら単元ゴールに向けて思考・判断・表現する姿が多く見られるよう**になりました。

授業者: 野末学志 教諭

